

広島県畜産協会 会員情報 No.4

広島県畜産協会では、平成 23 年度第 4 四半期において、会員の皆様のご支援をいただき、次のとおり事業を実施しましたのでお知らせします。

【総務関係】

1. 平成 24 年 1 月 27 日に第 2 回臨時総会を開催し、次の議案について原案どおり承認いただきました。

第 1 号議案 公益法人制度改革に伴う一般社団法人への移行（案）の承認について

第 2 号議案 法人移行に伴う定款改正（案）の承認について

第 3 号議案 肉用子牛生産者補給金制度の業務規程の一部改正（案）の承認について

2. 平成 24 年 3 月 27 日に第 5 回理事会を開催し、次の議案について原案どおり承認いただきました。

第 1 号議案 平成 23 年度収支補正予算（案）の承認について

第 2 号議案 平成 24 年度収支暫定予算（案）の承認について

第 3 号議案 平成 24 年度特別の積立金の取崩し（案）の承認について

第 4 号議案 役員の補欠選任（案）について

第 5 号議案 肉用子牛生産者補給金制度業務規程の一部改正（案）の承認について

第 6 号議案 第 12 回定時総会の開催日程（案）の承認について

付帯決議案

なお、辞任届のあった石川台以相監事の後任に、徳永邦雄氏を監事候補者としてご承認いただきました。

【基金事業部関係】

平成 23 年度第 3 四半期までの補てん金総額：7 億 1 千万円

1. 平成 23 年度第 3 四半期までの畜産物の価格安定対策に関する基金の管理と補てん金の交付

①補てん金の交付実績

（単位：円、頭）

区 分	肉用子牛生産者補給金制度			繁殖支援	肉用牛肥育経営安定特別対策事業			
	黒毛和種	乳用種	交雑種	黒毛和種	月	肉専用種	乳用種	交雑種
H 2 3 第 1 四半期	—	24,200	—	—	4	33,200	49,600	51,300
		551			5	815	835	838
		13,334,200			6	27,058,000	41,416,000	42,989,400
H 2 3 第 2 四半期	—	21,300	—	—	7	74,200	59,300	99,400
					358	287	264	
					26,563,600	17,019,100	26,241,600	
					8	83,800	57,500	89,000
					301	356	324	
					25,223,800	20,470,000	28,836,000	
9	73,300	73,900	108,100					
	294	300	284					
	21,550,200	22,170,000	30,700,400					

区分	肉用子牛生産者補給金制度			繁殖支援	肉用牛肥育経営安定特別対策事業			
	黒毛和種	乳用種	交雑種	黒毛和種	月	肉専用種	乳用種	交雑種
H23 第3 四半期	—	26,800 605 16,214,000	—	—	10	84,800	91,000	153,600
						303	312	350
					11	25,694,400	28,392,000	53,760,000
						62,300	97,700	170,600
					12	325	384	325
						20,247,500	37,516,800	55,445,000
H23 第4 四半期	(未公表)	(未公表)	(未公表)	(未公表)	1	51,300	106,800	153,700
						505	344	345
					2	25,906,500	36,739,200	53,026,500
						69,500	120,200	151,300
					3	224	217	239
						15,568,000	26,083,400	36,160,700
2	67,000	104,600	150,800					
	245	274	269					
3	16,415,000	28,660,400	40,565,200					
3	(未公表)	(未公表)	(未公表)					

(上段が補てん金単価、中段が対象頭数、下段が補てん額)

②平成23年度1頭当たりの生産者積立金(生産者負担額)

肉用子牛生産者補給金制度

黒毛和種	乳用種	交雑種
550円	3,175円	1,250円

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肉専用種	交雑種	乳用種
13,000円	25,000円	18,000円

なお、肉用牛肥育経営安定特別対策事業(新マルキン)については制度が一部変更され、第2四半期、第3四半期は毎月補てんとなっています。

平成23年度から養豚経営安定対策事業(肉豚基金)は(独)農畜産業振興機構からの直接交付となりましたが、平成23年度第1~3四半期(4月~12月)の補てん金単価は1頭当たり610円となりました。

【経営指導部関係】

1. 地方競馬振興

平成24年1月8日 広島県獣医師会会長杯「若駒賞トライアル」(抽せんで来場者70名に、県内産豚肉加工品の無料配布を行いました。)

当日、福山競馬観戦バスツアーを開催し、22名の参加をいただきました。

(地方競馬は、畜産農家に対する経営・技術指導事業、家畜の衛生推進事業など、地域の畜産振興に寄与しています。)

2. 畜産経営における人材育成に関する研修会の開催

新規就業者確保・定着促進事業の一環として、次のとおり人材育成に関する研修会を開催し、畜産経営の方々や関係者多数の出席をいただきました。

開催期日 平成24年2月28日

開催場所 三次市 三次ロイヤルホテル

講師 熊本県農業法人協会副会長 熊本県指導農業士(養豚経営)

セブンフーズ株式会社 代表取締役 前田佳良子氏

テーマ 「人が育つ 会社が育つ職場環境を目指して」

—社員の定着率が上がれば、利益率も上がる—

出席者数 60名



この事業で、畜産経営に就職した方及び雇用者への就業状況の意向調査結果、畜産経営の法人化・経営継承の手順等に関して資料に取りまとめました。

若干余部がありますので、この資料を希望する方は経営指導部までご連絡下さい。

3. 広島県堆肥センター協議会設立

広島県堆肥センター協議会は、良質堆肥の生産・流通の促進を図り、地域において資源循環型の農業を確立するために事務局を社団法人広島県畜産協会に置き、平成13年度に設立され、研修会、堆肥共励会、堆肥成分分析、情報提供等の活動をしてきましたが、平成21年度をもって補助事業が終了し、本協議会の運営が困難となり、活動を休止していました。

しかしながら、県内畜産農家、家畜頭羽数の減少に伴い今後の堆肥生産量は減少が見込まれる一方、飼料用米、WCS用稲の栽培面積の拡大、有機農業の進展等家畜堆肥の需要は一層増加することが予想されています。

また、東日本大震災福島原子力発電所の事故による堆肥への放射性セシウム残留問題等、的確な情報の迅速な提供も求められています。

このような状況において、県内の各堆肥センターの皆様の本協議会の今後の活動について意向を聞かせていただいたところ、活動の復活については7割以上の堆肥センターの賛同を得ましたので、平成24年3月5日に設立総会を開催し、設立賛同者及び当日ご出席をいただいた方全員の賛同を得て、また、会員に堆肥の生産、流通を行っている個別の畜産経営者等も加え、新たな「広島県堆肥センター協議会」（事務局：社団法人広島県畜産協会）の設立の運びとなり、初代の会長に油木堆肥センターの前原重宣氏にご就任いただくこととなりました。

関係者の皆様におかれましては、ぜひ設立の趣旨、活動にご理解をいただき、この協議会にご加入下さるようご検討をよろしくお願いいたします。

この協議会への加入申し込み、詳細等については経営指導部までお問い合わせ下さい。

主な活動計画

- ・ 専門家による研修会の開催（年1～2回程度を予定）
- ・ 堆肥成分分析（全会員を対象に年1回実施）
- ・ 会員情報誌の発行（年4回を予定）
- ・ 堆肥共励会開催（加入状況を勘案し、準備が整えば年1回開催）
- ・ 先進事例視察研修（希望者）

・会費 20,000 円／年

なお当日、この設立総会に併せて、堆肥化施設のストックマネジメントに関する研修会を開催しました。

講 師 (財)畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所
研究統括監 道宗直昭氏

テ ー マ 「堆肥化施設のストックマネジメントについて」

4. 今後の行事予定

【総務関係】

広島県畜産協会平成24年度第1回理事会

期 日：平成24年6月1日（金）13:00～

場 所：広島市 JAビル9階 第6会議室

広島県畜産協会第12回定時総会

期 日：平成24年6月15日（金）13:30～

場 所：広島市 JAビル9階 第7会議室

広島県養豚協会第17回通常総会

期 日：平成24年7月13日（金）13:30～

場 所：三次市 三次ロイヤルホテル

【福山競馬関係】

広酪組合長杯 水無月賞 期 日：平成24年6月3日（日）

中国地区畜産会会長杯 仙酔島特別 期 日：平成24年6月23日（土）

【経営指導部からのお知らせ】

各種成分分析、畜産経営簿記研修、畜産環境調査、各種研修会・講演会の講師紹介等について随時申し込みを受け付けています。

成分分析は各分析とも1検体当たり10,500円です。（分析項目は一般分析、飼料成分分析には発酵品質を含む。各分析ともサンプリング経費、送料を含む）

平成23年度は飼料成分分析を8検体、堆肥成分分析を20検体、土壌成分分析を20検体の計48検体を実施しています。

研修会等の開催については講師の旅費等、経費の一部を畜産経営活性化サポート事業で対応することができる場合もありますので、詳細については経営指導部までお問い合わせ下さい。

作成日：平成24年4月27日

社団法人広島県畜産協会

〒730-0051 広島市中区大手町4-7-3

経営指導部 基金事業部

TEL(082)244-1783 TEL(082)244-4768

FAX(082)504-0484 FAX(082)504-0484

eメール e-jan@lin34.jp

ホームページ <http://www.hiroshima-lin.jp>